



LIONS CLUBS INTERNATIONAL  
Multiple District 336



**MyLion**<sup>®</sup>  
Innovating service.

# アクティビティ報告マニュアル



は じ め に

2019年度からクラブのアクティビティ報告を  
MyLionで行うことになりました  
今年から MyLion は さらに使い易くリニューアルされ  
過去のアクティビティ報告が  
1ステップで行えるようになりました  
いままで分かりづらかった「受益者数」や  
アクティビティの報告事例についても  
ガイドライン・指針が出ましたので  
できる限り分かり易く解説しています  
参考にしていただけると幸いです

※なお MyLion は予告なく仕様変更になる場合があります。  
このマニュアルは 2020 年 4 月 1 日現在のものです。

# ライオンズクラブのIT 環境について



MyLCI



MyLion®  
Innovating service.

ライオンズクラブ国際協会が運営するシステムのログイン方法に新しい統一ログインシステムとして「ライオン・アカウント」が採用されました。特に MyLCI と MyLion は会員の皆さまが活用できるよう全員の登録が望ましいところですが国際協会への報告には必要最低限、会長・幹事・業務担当者（事務局）等の登録が必要です。各クラブでのご対応をお願いいたします。

**MyLCI** では、クラブの詳細な情報を報告します。

クラブ会長・幹事・会計・業務担当者として登録するとアクセスが可能となります。

クラブ役員は年度ごとに変更があり次第、事務局で入力をお願いします。

会員の入退会は（会員動静がない場合も）月ごとに報告が必要です。

クラブ役員は理事も含めてできるだけすべての役員を報告して下さい。

会長・幹事・事務局で、入力漏れがないように管理をお願いします。

**MyLion** では、様々な機能により会員がクラブと、また世界と繋がることができます。

ここでは差し迫って必要な PC での「過去のアクティビティ報告」について説明します。

国際協会へクラブのアクティビティ報告をすることができるのは

会長・幹事・奉仕委員長・クラブ業務担当者（事務局）です。

重複になりますが、会長・幹事・事務局などのアカウント取得をお願いいたします。

クラブ役員は毎年変わりますが、これからもアクティビティ報告を確実に行って

いただくために、各クラブで体制を整えていただきますようお願いいたします。

近年、ライオンズクラブのIT 環境が急速に変革しています。

MD336 でも IT 特別委員をはじめ、準地区のIT 関係委員も普及に努めてまいりました。

このマニュアルで多少はお力になれるかと思いますが

分からないことがあれば遠慮なくご連絡ください。

※なお、このマニュアルについては、2020年1月31日 OSEAL 調整事務局より発信された「MyLion リニューアル」「GST 奉仕報告ガイドライン」の資料を基に作成したものです。



# MyLion® でアクティビティ報告を！

Innovating service.

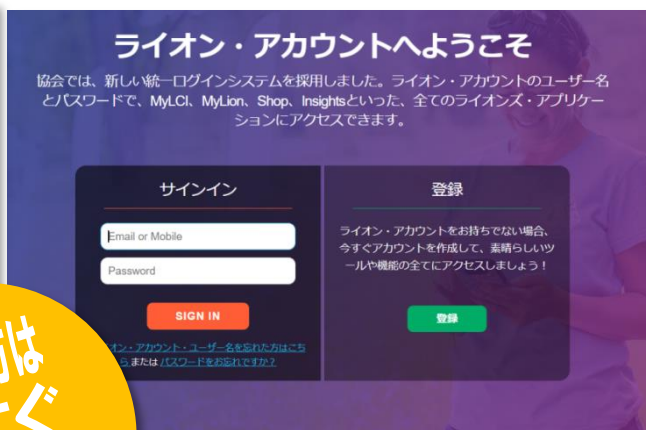
MyLion でのアクティビティ報告は、スマートフォンやタブレットでもできますが PC での作業をお勧めしています。

以下の手順で MyLion のホーム画面まで進んでください。

## 01

ライオンズクラブ国際協会の HP を開き「会員ログイン」をクリックしてください。

サインインの画面が出たら E-mail アドレスまたは携帯番号 & パスワードを入れてください。

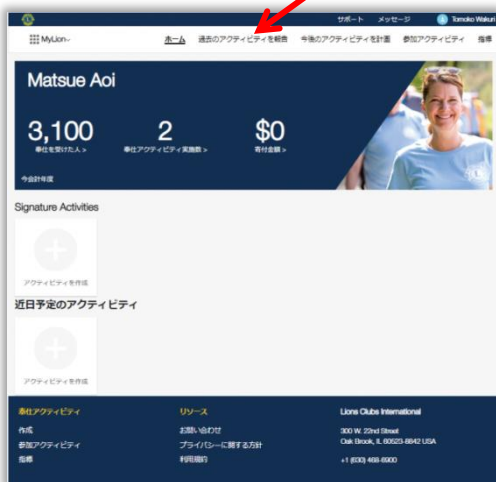


まだの方は  
今すぐ  
登録を！

携帯番号は国番号「81」に続けて最初の「0」を取って入力！  
例) 090-\*\*\*\*の場合は・・・  
8190\*\*\*\*と入力します。

## 02

過去のアクティビティを報告



## 03

報告+



ブラウザは必ず「Google Chrome」か「Firefox」をお使いください。

※「Internet Explorer」には対応していませんのでお気を付けください。

## 奉仕報告ガイドライン

参考資料

2020年2月 初版 ライオンズクラブ国際協会  
8 複合地区 GST コーディネーター会議 監修  
※一部抜粋・要約・意訳をしています

このガイドラインは、国際協会奉仕事業委員会が作成したガイドラインに日本でも多く行われる奉仕アクティビティを念頭に日本 GST 複合地区コーディネーター会議が補筆・改訂したものです。活動には様々なものがあり、奉仕の実態はクラブが最も活動の中身を知っています。ここに説明された考え方や事例は、あくまでも参考にさせていただいて最終的には各クラブの判断でご報告いただければ幸いです。

### 国際協会にとっての奉仕 ～以下の4種類に分類されます。

社会奉仕活動は、新会員勧誘・会員維持につながるような価値ある経験となる活動、奉仕活動への準備活動、直接奉仕の対象となる人々に支援を行う活動など様々なかたちでライオンズクラブにとってプラスの効果をもたらします。

#### 1. 奉仕アクティビティ（事業）

##### ① 労力奉仕（実践的奉仕活動）

例えば「植樹」「視力検査」「災害発生後の家の再建」「地域社会の人々にインパクトをもたらす分野の教育」「支援を必要とする人々への食事の提供」など。

##### ② アドボカシー

（「擁護・代弁」や「支持・表明」「唱道」などの意味を持ち、同時に政治的・経済的・社会的なシステムや制度における決定に影響を与えること。）

例えば「糖尿病の啓発活動主催」「視覚障がい者のニーズに関する地元議員との会合」など

#### 2. ファンドレイジング（資金獲得）

奉仕を可能にするための資金を得るための活動。

#### 3. ドネーション（寄付行為）

ライオンズクラブ国際財団（LCIF）を含む個人または組織への慈善寄付。

※ただし、LCIF への寄付は財団本部で記録集計を行っているため、奉仕事業としての報告は不要。

#### 4. ミーティング（会議）

① クラブの強化、会員の教育・研修、他の奉仕活動を計画するための会合

② クラブ関連の記録管理、報告作成その他雑務処理など、運営実務を行うための会合

③ 各種大会やフォーラムなどのライオンズのイベントへの参加

④ 他のライオンズとの交流や行事

※その他、多くのライオンズ・レオ会員は、クラブ・地区・複合地区が計画したアクティビティ以外にも個人としてコミュニティに貢献しています。例えば、自治会で清掃作業に参加する・赤い羽根などの募金に協力する・役員を務める他組織のバザーでのボランティアなど。しかし、これらはライオンズの奉仕報告には含めません。

# 奉仕のインパクトを測定する指標

ライオンズの成果を測定するこの「指標」ですが、奉仕のタイプによりその測定方法は異なります。以下の「指標」を参考にして世界中のライオンズが報告を行うことにより、各地域での奉仕アクティビティが累積してグローバルに大きな効果をもたらしていることを知ることができます。

## ●奉仕アクティビティ数

クラブ・地区・複合地区の活動が報告される都度「活動数1」としてカウントされます。

## ●受益者数

ライオンズの奉仕で直接恩恵を受ける人の数。

正確に数えられる時と、概数での報告が必要な場合があります。

### ▶受益者数を直接カウントできるケース：

視力検査・血糖値検査・食事サービス・入院中の子どもたちへの訪問・地域のイベントで糖尿病に関するプレゼンテーション実施 など。

### ▶受益者数を推定で報告するケース：

海岸や道路の清掃・植樹・公園の設置・陳情書や署名活動 など

※ライオンズの奉仕は直接的にも間接的にも効果を生みます。例えば、ライオンズが子どもの視力検査を行い、ある子どもの視力の問題を特定した場合、その子どもは直接的な受益者となりますが、当然その子の家族・友人・クラスメートもその子どもの視力回復により間接的に恩恵を受けることとなります。しかし、この場合は直接の受益者である検査を受けた子どものみをカウントし報告します。

## ●ボランティアの人数

奉仕事業の計画や実施に参加した人の数。

ライオンズ会員と非会員をボランティアの数に含めます。

## ●ボランティアの時間総数

奉仕事業の計画と実施に費やした時間。

## ●獲得資金金額

奉仕活動または慈善寄付に使用するために調達した資金の額。

ライオンズからの寄付、または資金獲得イベントで非会員から集められた資金。

## ●寄付金額

個人または団体等に寄付した額。

LCIF への寄付は奉仕活動として報告する必要はありませんが、LCIF への寄付のための資金獲得イベントを実施した際には、資金獲得活動として報告します。

## 《活動の種類別指標》

活動の種類に応じて、奉仕アクティビティ報告上、上記の指標は入力が必要である場合と任意の場合があります。その区分は、次表の通りです。

		アクティビティの種類			
		奉仕活動	資金獲得事業	寄 付	会 合
指 標	奉仕アクティビティ数	必 須 (報告されたアクティビティはそれぞれ「1件」とカウントされます)			
	受 益 者 数	必 須	任 意	任 意	任 意
	ボランティアの人数	必 須	任 意	任 意	必 須
	ボランティア時間総数	必 須	任 意	任 意	必 須
	獲 得 金 額	任 意	必 須	任 意	任 意
	寄 付 金 額	任 意	任 意	必 須	任 意

※ここで上げた指標以外にも、奉仕のインパクトを測定する方法があります。これらを数値情報として報告することはできませんが、報告を行う際にこういった規定の指標で報告できない内容はぜひ記述欄に書き込んでいただきたいと思います。



# 受益者数を計算するためのガイドライン

国際協会および日本 GST で整理をした「受益者数」を計算するためのガイドラインを示します。これは、世界中のライオンズが行う奉仕アクティビティ報告が正確かつ一貫性のあるものになることを目指したものです。しかし、実際にその奉仕アクティビティを行ったライオンズ・レオこそが、その事業のインパクトを最もよく理解されています。このガイドラインを参考として、最終的には各クラブの判断で入力してください。

## Step1

### その奉仕活動に受益者数が必要な指標であるかを判断する

受益者数は奉仕活動の報告の場合には必須です。但し、必須ではない活動であっても、受益者数を報告すべきだと感じる場合があるかと思えます。次のような場合は任意の指標として受益者数を報告することも可能です。

#### ● 受益者を特定できる資金調達活動

クラブが5人の大学生を支援する奨学金のための資金活動を行い、その学生がイベントに出席してその奨学金を受け取った場合、クラブは受益者を5名と報告。

#### ● 受益者が特定できる寄付

クラブが介助犬を訓練するNPOに10,000ドルを寄付し、その寄付で犬2匹の訓練ができると知らされている場合、受益者数は2と報告。

#### ● 例会中に実施される奉仕活動

毎月の例会で、生活困難家庭に配る食事キットの袋詰め作業を行い、平均4人家族用の食事キットを50作った場合、受益者数は200人と報告。

## Step2

### 受益者を直接数えられるかどうかを判断

#### 直接奉仕の場合には、忘れずに数を記録

ライオンズの奉仕活動が受益者に直接行うものである場合には、容易に受益者数を数えられます。例えば、クラブが生徒のための薬物防止教室など学校でボランティアを行う場合、受益者数は生徒数となります。

環境保護等の活動の受益者数は多くの場合推測する必要があります。その場合、まず受益者が誰であるかを判断してください。例えば、学校農園や市民農園などをつくる場合、その農園がレクリエーションのために作られるのか教育のために作られるのかを判断し、いずれの場合でも農園の利用者が受益者となります。農園が地元の低所得者のためやフードバンクに食料を提供するためのものであれば、受益者は食料が提供される人となります。受益者を算出する方法は何通りかあります。

#### ● 公共のデータを調査

国勢調査データなど、オンラインでも確認できる公共のデータを調査する。

#### ● 地元組織に相談

非営利団体・政府・学校・公園地区・商工会議所などの地元組織に相談する。

#### ● パートナー組織に相談

学校・診療所・子ども食堂などの組織活動に資金提供または寄付している場合は、パートナー組織に相談し、その寄付によって恩恵を得た人数を決める。

#### ● 観察に基づき算出

クラブが公園を清掃する場合、実施する日に公園を訪れた人の人数を観察する。

## Step3

1 回限りのアクティビティであるか、定期的なアクティビティであるか、継続中のアクティビティであるかを判断し、それに応じて受益者を報告する

### ●1 回限りのアクティビティ

1 度限りで受益者にサービスを提供し、活動が完了すると終了します。1 日以上続く場合もありますが、定期的に繰り返されることはなない活動です。例えば、ライオンズが糖尿病啓発イベントで 200 人を教育した場合、受益者数は 200 人になります。

### ●定期的な活動

定期的に繰り返し行われる活動で、毎月 1 回主要道路周辺を清掃する場合、各清掃を 1 回のアクティビティとして報告します。

### ●継続的な活動

ライオンズの貢献によるものが、継続して不特定の期間人々に奉仕する場合があります。インフラ整備・設備投資や、患者を診療所に輸送するための自動車の購入・学校や寮の建設・がん研究センターの椅子設置のための資金提供などがこの事例に該当します。

- ◆継続的な活動の報告は、その奉仕事業に最も適したスケジュール（輸送車両の場合は 1 カ月・学校は 1 年・診療所の場合は四半期毎など）を特定して行います。
- ◆選択した間隔でアクティビティを報告し、その期間中に恩恵を受けた受益者のみをカウントします。例えば、毎年 100 人の生徒が通う学校を建設した場合は、毎年 1 回 100 人の受益者と報告します。
- ◆継続的な奉仕事業が、維持管理を必要とするものであれば、ライオンズは継続してその維持管理にも関与するべきです。例えば、ライオンズによって作られた市民公園の維持や清潔な水を提供する井戸の管理などです。このような事業で、ライオンズが設置したものが機能するように維持されていない場合には、その活動はそれ以上報告には含めません。
- ◆がん研究センターの椅子設置のための資金提供など、ライオンズの日常的な奉仕を必要としない場合、受益者数が正確で最新かどうか、報告する前にパートナー組織（この場合はがん研究センター）に確認してください。

## 考慮すべき事項

**使用済み眼鏡の収集と寄付**：眼鏡回収での受益者数の特定は困難です。リサイクルされた眼鏡が必要とする人にちょうど合って使われることもあれば、集めた眼鏡のパーツのみがリサイクルされる場合もあります。眼鏡のリサイクルセンターや眼鏡を提供しているパートナーに、寄付された眼鏡がどのように利用されているのかを確認し、寄付による受益者を特定してください。特定が困難な場合は、眼鏡 20 個に対し、受益者 1 名で算出してください。

**複数のクラブが共同で奉仕を行う場合**：参加クラブが事前に奉仕報告について話し合い、合意を得るようにします。全てのクラブが同様に参加し、報告もそれぞれ行う場合、受益者については重複しないように報告してください。例／8 クラブで 400 人に対し奉仕を行った場合、各クラブは受益者を 50 と報告します。

**地区または複合地区主催の活動**：地区ガバナーが、地区内のすべてのクラブが糖尿病の検査に焦点を当てた活動をするよう要請し、その要請に基づき糖尿病検査を行った場合でも、この活動に参加したクラブは、それぞれクラブのアクティビティとしてそれを報告する。ただし、報告の際に、統一された事業名で報告するようにすると、（例えば「2020 年地区イニシアチブ・糖尿病検査」などのように）集計した際にどの活動が地区主要活動の一部として行われたのかがわかりやすくなります。



**複数の分野に対する奉仕アクティビティ**：報告の際には、主な分野を選択するか、その活動を複数の活動に分割してそれぞれ報告してください。例／健康フェアで視力検査と糖尿病検査を実施した場合、視力検査と糖尿病検査をそれぞれ別々のアクティビティとして報告も可能です。

**主要アクティビティ**：主要アクティビティは、多くの場合コミュニティのニーズを満たすためにクラブ、地区、複合地区がその特性や特徴を活かして定期的に行っている活動です。報告の際には、どの活動を主要アクティビティとしてもかまいません。指定することで特に報告方法に違いはありません。

**アクティビティ報告の上限**：先に述べたように、国際協会はライオンズの奉仕活動報告の精度と信ぴょう性を確保する責任があります。そのため、クラブ・地区・複合地区が報告する各アクティビティの受益者の上限は3,000人とします。

この上限を設けることで以下のことにつながります。

- ①統計的に大きく外れた数字による規格外のインパクトを指標から取り除く
- ②誤った計算やエラーも含まれる統計に対して、控えめな数字をとるようにする
- ③過大な数字を報告することにより社会的な評価が傷つくリスクを避ける

## 受益者数報告のまとめ

- 受益者とは、アクティビティで利益や何らかのインパクトを得た人のことを意味します。
- アクティビティの内容が過大報告とならないように、受益者数の上限を設定してあります。

### 受益者が算出できる

アクティビティでインパクトを与えられた人数を算出する。ただし、1つのアクティビティにつき**3,000人**を上限とする

### 算出が難しい

基準はアクティビティにより判断基準を設ける  
※各クラブの判断による

#### 通常事業

クラブ単位の継続事業・新規事業を指す  
**1,000人**を上限 事業により算出する

#### ビッグイベント

合同事業・地域や行政などを巻き込んだ大々的な事業  
**3,000人**を上限 事業により算出する

このガイドラインにない各種アクティビティは「参考事例」や「ガイドラインの内容」を参照のうえ各クラブの判断で報告をお願いします。

**MyLionで毎月アクティビティ報告をお願いします**

## ★日本でよくある奉仕アクティビティの事例等の受益者数報告の参考事例★

◆**公園や駅前などの公共の場での清掃をしました**  
公共の場での清掃などの活動に対しては、1人1時間につき100名とし、合計時間が1,000名を超えるときは、何人何時間になろうとも上限1,000名としてください。

◆**成木を植樹しました**  
2m以上を成木とし、1本に対して50名、21本以上であっても上限1,000名としてください。

◆**1,000本の苗木の植樹をしました**  
苗木は1本に対して25名(成木の半分)とし、41本以上であっても上限1,000名としてください。

◆**献血を行いました**  
献血による恩恵を受ける人は大勢います、その受益者数を「数」とするののか?との質問もありますが、その考え方は、献血した赤十字社側の受益者数なので、私達の献血奉仕活動の目的は献血に協力してくれる人集めなので、献血しようとして来てくれた人が受益者数となります。

◆**クラブ合同献血活動で街頭でティッシュペーパーを配りました**  
上記の献血奉仕とは、別に報告「献血啓発活動」としてティッシュペーパーを受け取った人100人を1単位(1人)としてを受益者数とします。クラブ合同で行った場合は、クラブ間で協力した人数割にして、クラブごとに報告してください。

◆**諸団体へ金額またはそれに準ずる寄付は?**  
例:アイバンク協会に1万円寄付をしました。  
アイバンク協会としての団体寄付は、受益者となる対象者は大勢いますが、受益者として報告せずアクティビティの種類で「資金獲得活動の報告」から金額のみを報告してください。

◆**ヘアードネーションをしました**  
小児がんのアクティビティとして、ヘアードネーションを行っています。その受益者数は、ウィッグを制作するための髪の毛をドネーションするのですが、1つのウィッグを作るには複数人分のドネーションが必要です。しかしながら、寄付された髪の毛は1人の患者さんのウィッグに不可欠な一部となることから、受益者数は1名として報告してください。

◆**YCE生を受け入れました。また、クラブから援助金を出しています。その報告は?**

報告のカテゴリーは、「個人への援助」。  
報告は、YCE生1名で20人の受益者としてください。クラブからの援助金額欄がないので、「地域における成果」のコメント欄に、クラブ援助金額を書き込んでください。

◆**子どもスポーツ(野球・サッカー・剣道など)大会を開催しました**  
ビッグイベントな大会は、参加者が対象です。

◆**周年記念事業として、駅前に記念の時計台を寄贈しました**

周年記念のような通常よりもビッグイベントですが、1,000名の範囲以内としてください。

◆**構築物(公園ベンチや看板など)を周年記念事業として寄贈しました**  
上記と同様に、一律1,000名としてください。

◆**道路脇に、交通安全関係の看板を設置しました**  
上記と同様に、一律1,000名としてください。

◆**蚩祭りを3日間開催、1日に5,000名前後が鑑賞に来ます※**  
5,000名であっても1,000名の範囲以内としてください。

◆**花火大会を開催しました**  
**観覧者数万人と特定できません※**  
ビッグイベントですが、1,000名の範囲以内としてください。

◆**マラソン大会を行っています※**  
ビッグイベント規模に応じて1,000名以上3,000名の範囲としてください。

◆**野外コンサートを開催、午前の部と午後の部で1日3万人来ています※**  
午前の部・午後の部2回に分けて、3万人であっても、ビッグイベントとしての3,000名の範囲内としてください。

※4項目については、イベントで何をしたかによって金額で計上する場合は1万円で10名として計上してください。

